

2008年3月期 決算説明会

(証券コード: 6101)



株式会社

ツガミ

2008年5月15日

<http://www.tsugami.co.jp>



2008年3月期決算概要並びに

来期の見通し……………P 2～P12



ツガミ・グループの今後の事業展開……………P13～P17

 **2008年3月期決算概要並びに
来期の見通し**

 ツガミ・グループの今後の事業展開

連結通期決算概要

単位: 億円、(%)

	06年度			07年度			08年度計画		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	185	181	366	136	149	285	165	165	330
売上総利益	48	44	92	30	34	64	-	-	-
(同率)	(26.0)	(24.4)	(25.3)	(22.0)	(22.6)	(22.3)	-	-	-
営業利益	29	25	55	13	15	28	20	20	40
経常利益	30	26	55	13	15	28	20	20	40
(同率)	(16.0)	(14.4)	(15.1)	(9.3)	(10.0)	(9.7)	(12.1)	(12.1)	(12.1)
当期純利益	17	18	34	7	9	16	11	11	22

07年通期実績について

売上高 前年比 81億円

- ・HDD関連 37億円 ・国内自動車部品向け 21億円
- ・OEM販売 20億円 他

営業利益 前年比 27億円

- ・減収に伴う 24億円 ・海外販売経費増 2億円 他

市況

07年秋口よりHDD関連回復基調、欧州現地法人設立等により自動車関連向け外需伸長。

08年度通期見通しについて

期末受注残 高水準、増収基調

- ・HDD関連需要回復、国内自動車部品向けも一部上向き
- ・欧州現地法人の受注堅調(自動車中心)

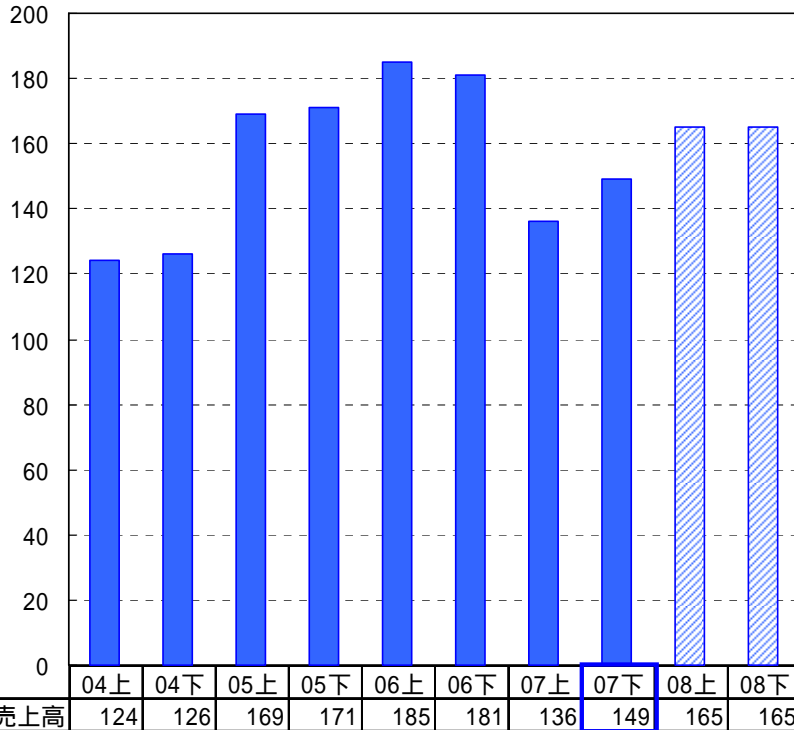
下期よりTornos社との提携効果有

- ・中国生産OEM 5億(年間10億)
- ・Tornos社製多軸自動旋盤 日本・アジア販売 5億(年間10億)

半期ベースの推移

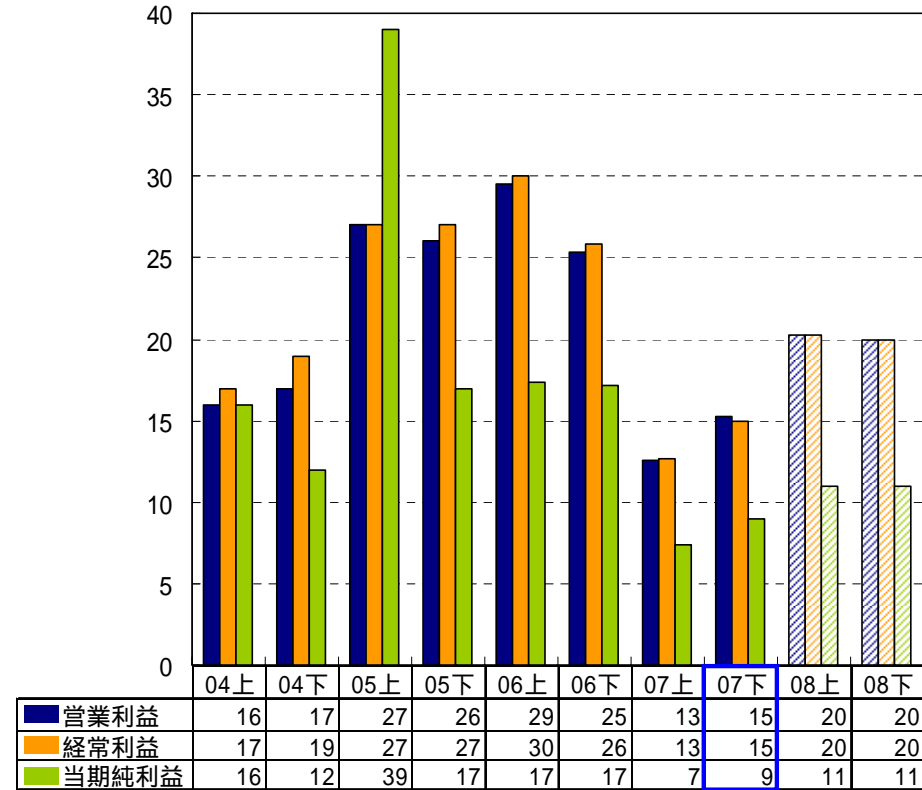
売上高

単位: 億円



利益

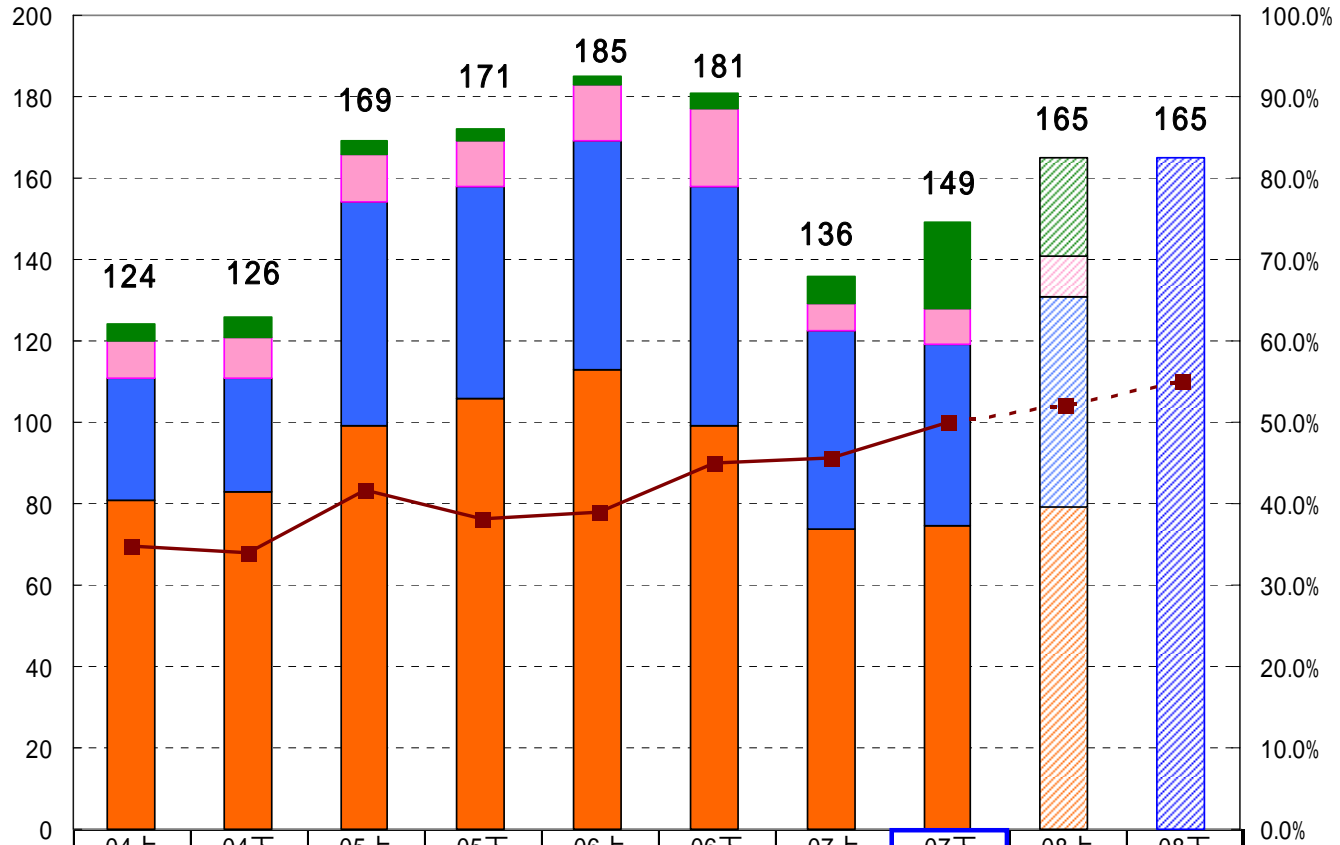
単位: 億円



地域別売上高

単位: 億円

輸出比率

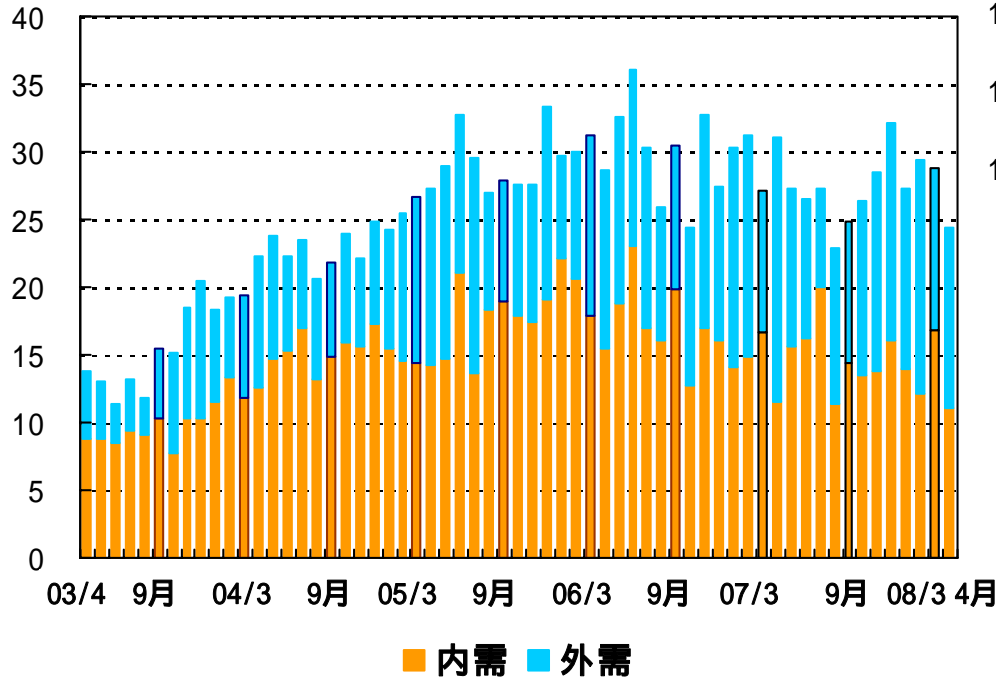


	04上	04下	05上	05下	06上	06下	07上	07下	08上	08下
■ ヨーロッパ	4	5	3	3	2	4	7	21	24	
■ 米国	9	10	12	11	14	19	7	9	10	
■ アジア	30	28	55	52	56	58	49	45	52	165
■ 外需 計	43	43	70	66	72	81	62	75	86	
■ 内需 計	81	83	99	106	113	100	74	74	79	
■ 輸出比率	34.7%	34.0%	41.6%	38.1%	39.0%	44.7%	45.7%	50.1%	52.0%	-

受注状況

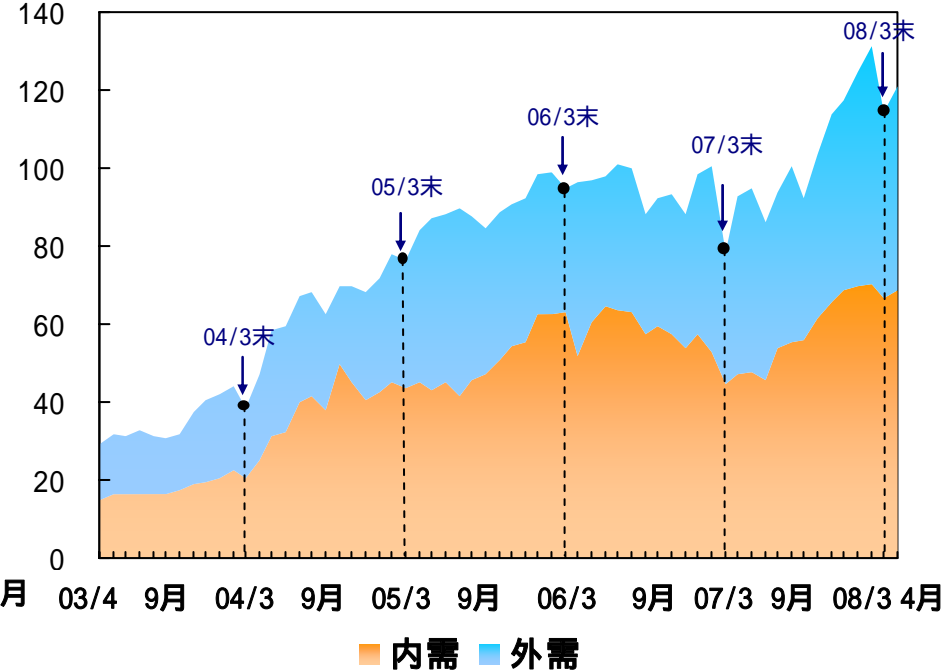
受注

単位：億円



受注残

単位：億円

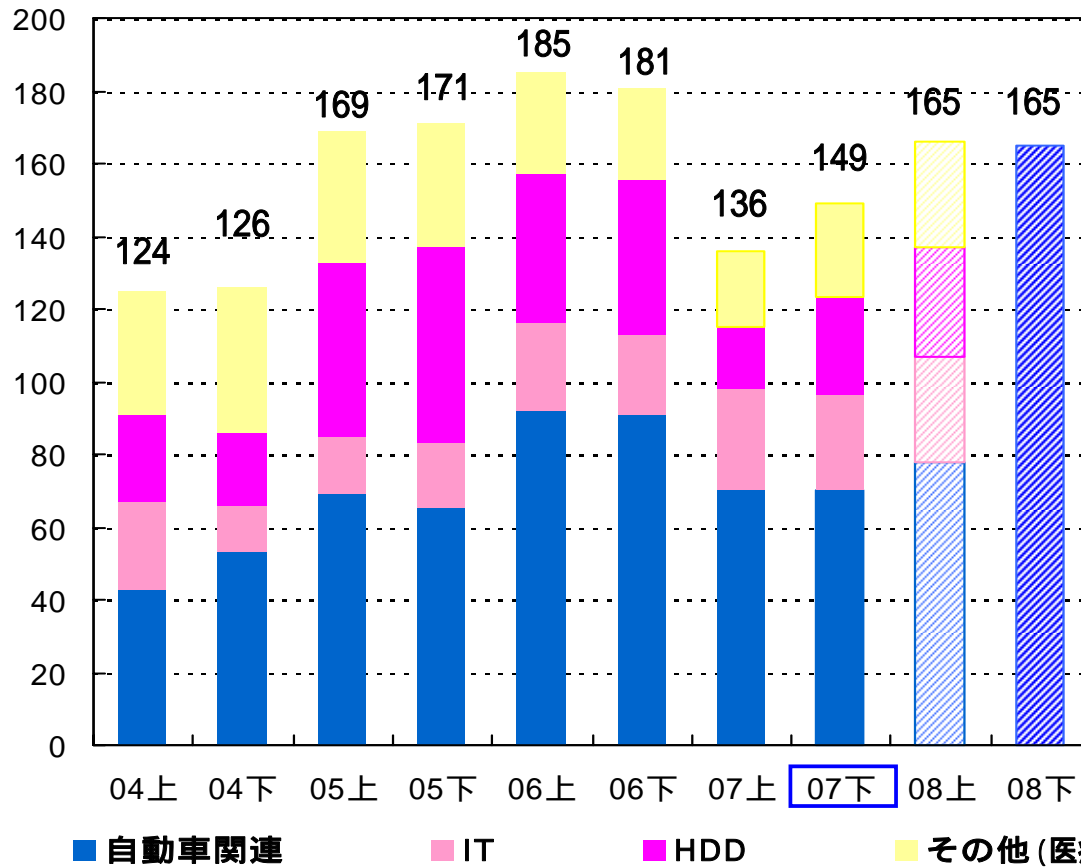


国内市場はやや伸び悩み傾向
海外市場は拡大中

業種別売上高推移

業種別売上高・半期ベース

単位：億円

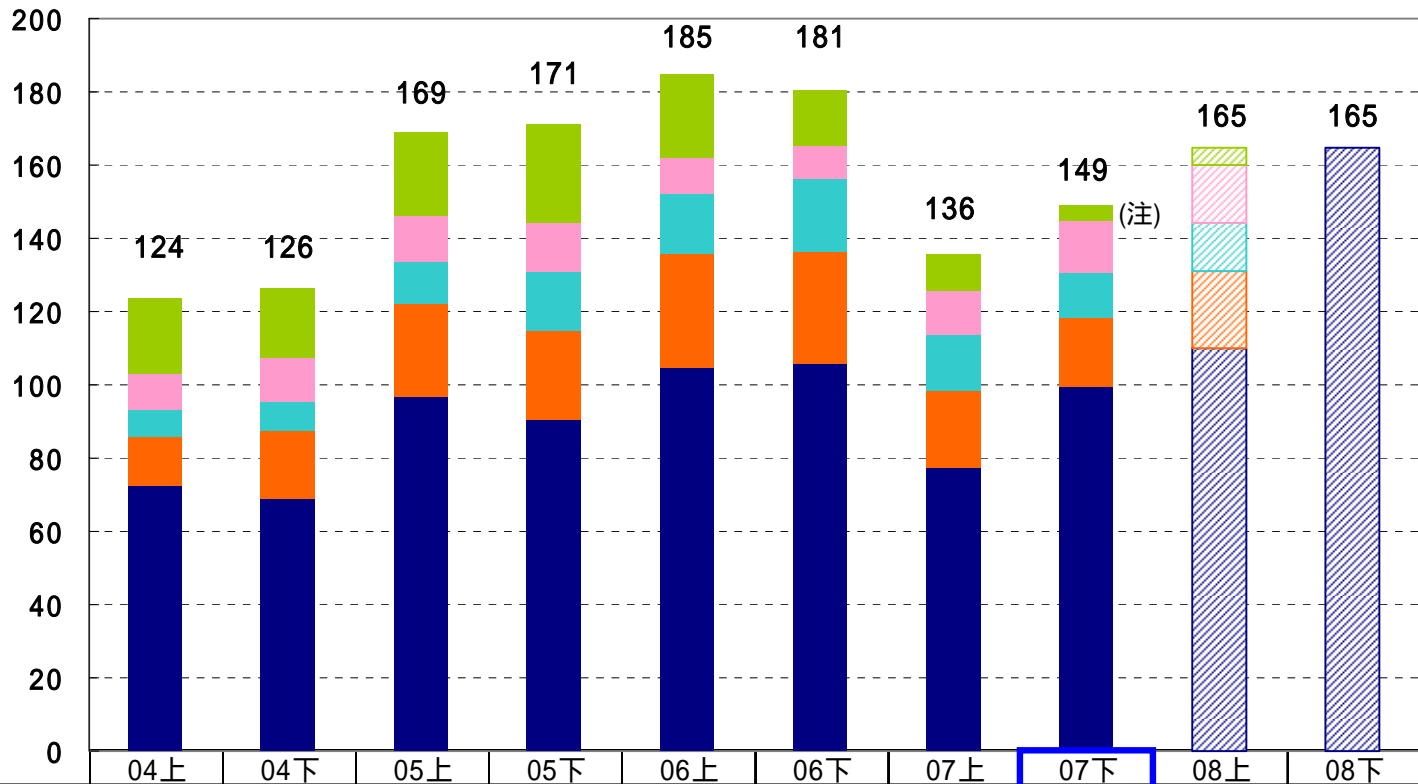


HDD市況回復基調

自動車関連、外需中心に拡大中

機種別売上高

単位: 億円



	04上	04下	05上	05下	06上	06下	07上	07下	08上	08下
■ 専用機その他の事業	21	19	22	27	23	15	10	4	5	
■ 転造盤その他	10	12	13	13	10	9	12	14	16	
■ マシニングセンタ	7	8	12	17	16	20	15	12	13	165
■ 研削盤	13	18	25	24	31	30	21	19	21	
■ 自動旋盤	73	69	97	90	105	106	77	99	110	

(注)は消耗品(特品コレット、ダイヤ等)

連結貸借対照表

単位: 億円

	06/3	07/3	08/3		06/3	07/3	08/3
流動資産	264	259	227	流動負債	122	113	99
現預金	28	36	34	支払手形・買掛金	90	91	82
受取手形・売掛金	144	143	97	短期借入金	-	-	-
たな卸資産	79	77	90	未払法人税	18	10	7
その他	13	3	6	その他	14	12	10
固定資産	104	100	100	固定負債	14	12	9
有形固定資産	70	75	70	負債合計	136	125	108
投資その他	34	25	30	資本金	106	106	106
				資本剰余金	80	42	41
				利益剰余金	79	106	69
				自己株式	40	27	0
				評価・為替換算等	8	6	1
				新株予約権	0	1	2
				純資産 計	233	234	219
資産合計	368	359	327	負債・純資産合計	368	359	327

主要 回転期間	04/3	05/3	06/3	07/3	08/3
売上債権回転期間	6.3ヶ月	5.0ヶ月	5.1ヶ月	4.7ヶ月	4.1ヶ月
たな卸資産回転期間	3.3ヶ月	2.8ヶ月	2.8ヶ月	2.5ヶ月	3.8ヶ月
支払債務回転期間	3.3ヶ月	3.1ヶ月	3.2ヶ月	3.0ヶ月	3.5ヶ月

(期末残高方式)

自己株式

	株式数	金額(億円)	
06/9末時点	14,538 千株	52	
06/11時点	15,593 千株	59	
消却	10,000 千株	(注) 38	(注) 自己株式 資本剰余金
消却後	5,593 千株	21	消却後 資本剰余金 42
07/3末時点	6,341 千株	27	
08/3/23時点	11,109 千株	46	
消却	11,000 千株	(注) 45	(注) 自己株式 資本剰余金
08/3末時点	130 千株	0.5	利益剰余金

消却後 資本剰余金 41
利益剰余金 69

連結キャッシュ・フロー

単位:億円

	07 / 3	08 / 3	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	41.4	(注1) 39.4	2.0
投資活動によるキャッシュ・フロー	3.8	(注2) 13.9	10.1
財務活動によるキャッシュ・フロー	31.6	(注3) 27.0	4.6
新規連結に伴う現金及び同等物の増加	1.0	-	1.0
預金等期首残高	28.0	35.0	7.0
預金等期末残高	35.0	33.5	1.5

08 / 3 注記

(注1) 営業活動によるCF

税引前利益	26.8
減価償却	8.7
その他	0.7
(小計)	(34.8)
売上債権減	46.3
たな卸資産増	16.5
支払債務減	8.7
(小計)	(21.1)
税金	13.7
その他	2.8
(小計)	(16.5)

(注2) 投資活動によるCF

機械設備等取得	2.2
有価証券取得	12.1
その他	0.2
(小計)	(13.9)

(注3) 財務活動によるCF

配当金支払	7.9
自己株式取得	19.1
(小計)	27.0

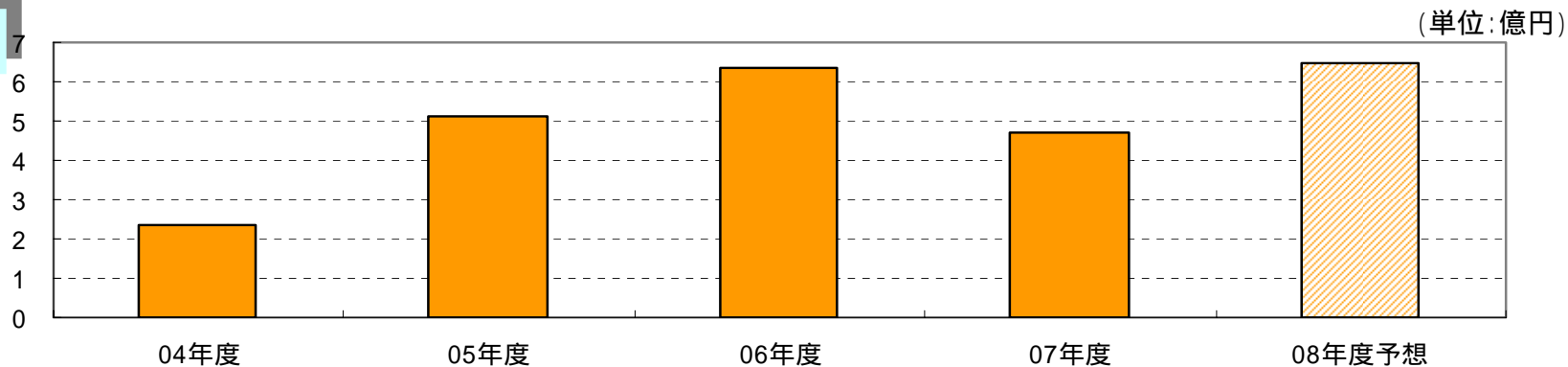
連結財務主要指標 (期末残高ベース)

単位:円

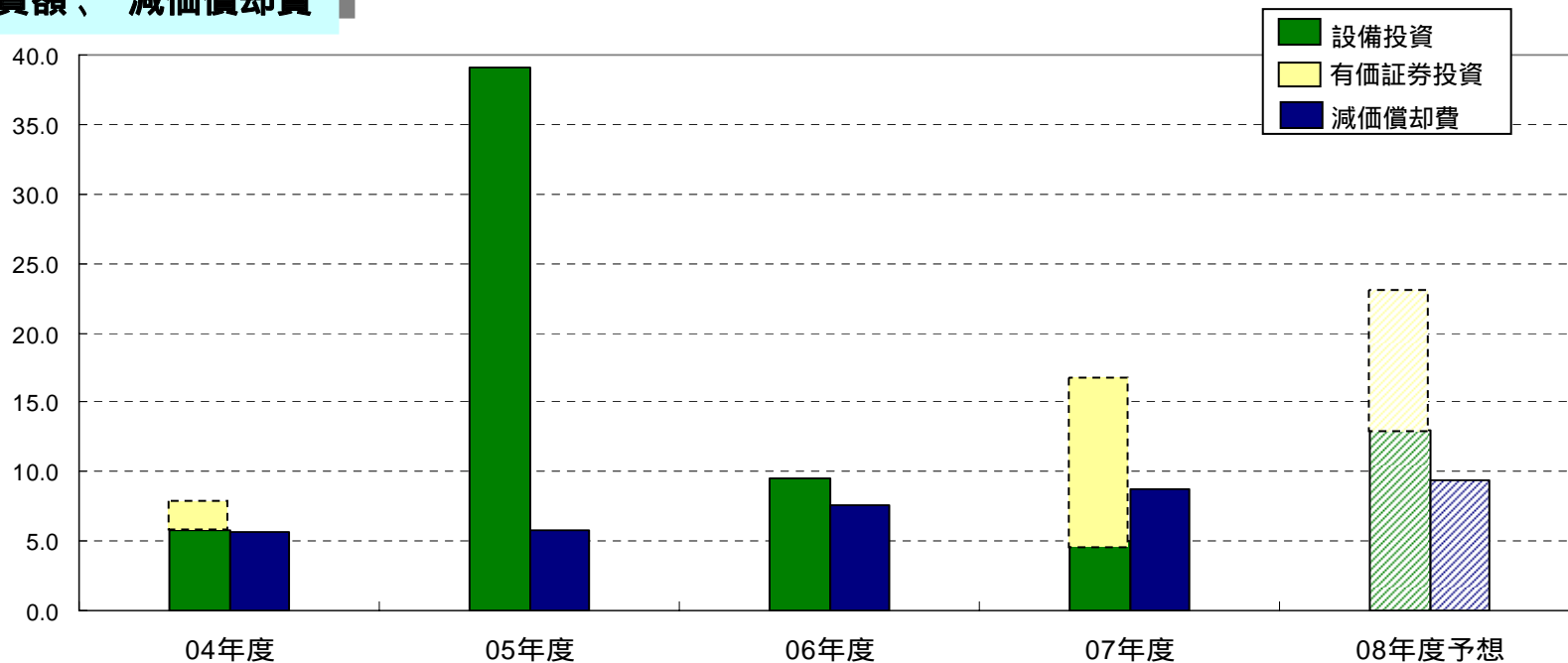
	06 / 3	07 / 3	08 / 3
期末発行済株式数	89,019千株	79,019千株	68,019千株
一株当り当期純資産(BPS)	261.4	296.8	318.9
〃 除く自己株式	306.5	322.7	319.5
一株当り当期純利益(EPS)	62.1	43.6	24.0
〃 除く自己株式	72.8	47.4	24.0
自己資本比率	63.2%	65.0%	66.3%
総資産経常利益率	14.6%	15.4%	8.4%
売上高経常利益率	15.8%	15.1%	9.7%

研究開発費と設備投資額

研究開発費



設備・投融資額、減価償却費



● 2008年3月期決算概要並びに
来期の見通し

● **ツガミ・グループの今後の事業展開**

- 1．成長分野を狙った新製品の投入と拡販
- 2．成長地域を狙った事業戦略
- 3．強い事業基盤の確立
(顧客満足度の更なる向上)

強い事業基盤の確立(顧客満足度の更なる向上)

(1) 技術面での顧客相談窓口の充実(技術本部)

顧客相談窓口を担当する技術スタッフの増強

顧客の技術的なニーズに迅速かつ的確に対応する

(2) 今年度重点課題として最高水準の品質確保を目指し 品質向上運動を全社(含む中国子会社)で実施中

(3) アフターサービス体制の充実

・国内 11拠点 … 41名(含む韓国アフターサービス要員)
今年度中に若干名の増員を計画

・海外 タイ … 16名 Tsugami (Thai) Co., Ltd

フィリピン… 5名 PHITTS, Inc. フィリピンにおけるアフターサービス業務委託

中国 … 13名 津上精密机床(浙江) 上海事務所

ドイツ … 2名 TSUGAMI GmbH. 07年11月設立

他に海外サポート 6名(海外営業本部内)

内部統制システムの整備状況

1. 日本版SOX法対応

06年12月～08年3月 外部専門会社の指導の下 社内体制整備実施

- (1)業務プロセスの文書化
- (2)内部統制質問書の整備
- (3)規程類の整備

08年4月～ 運用開始

2. 内部統制システム構築の基本方針の制定

08年5月 業務の適正及び財務報告の信頼性確保のための体制整備の基本方針を一部改定（反社会的勢力排除に向けた基本姿勢）

3. リスク管理体制および情報システム管理体制づくり

07年7月

- ・リスク管理委員会設置
- ・情報化推進委員会設置

（情報セキュリティ委員会設置）

4. 内部統制活動の有効性評価

08年4月～ 監査室が内部監査を実施

注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

 **TSUGAMI CORPORATION**